

令和2（2020）年度博士前期課程（一般選抜・秋期試験）問題 目次

外国語試験		ページ
英語・ドイツ語・フランス語・ ・イタリア語・ロシア語・中国語		2～10
専門試験A・B		ページ
文化形態論	哲学哲学史	11～13
	現代思想文化学	—
	臨床哲学	14～15
	中国哲学	16～17
	インド学・仏教学	—
	日本学	18～20
	日本史学	21～27
	東洋史学	28～32
	西洋史学	33～35
	考古学	36～39
	人文地理学	—
文化表現論	日本文学	40～48
	比較文学	49～52
	中国文学	53～55
	英米文学	56～60
	ドイツ文学	61～62
	フランス文学	63～65
	国語学	—
	日本語学	66～67
	英語学	—
	美学	68～69
	文芸学	70～71
	音楽学	72～77
	演劇学	78～80
	日本・東洋美術史	81～85
	西洋美術史	86～87

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
外国語試験 英語

【問題用紙は2枚あります。】
(1枚目/2枚中)

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。

I. 次の英文を読み、下線部を日本語に訳しなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】 Charry, Brinda. *The Arden Guide to Renaissance Drama* (London: Bloomsbury, 2017). 85頁38行～
86頁11行. 一部変更.

II. 次の英文を読み、下線部を日本語に訳しなさい。ただし、最初のItの内容を明示すること。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】 Harari, Yuval Noah. *21 Lessons for the 21st Century* (London: Penguin, 2018). 44頁1行～10行.

III. 次の英文を読み、下線部を日本語に訳しなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】 Sloman, Steven and Philip Fernbach. *The Knowledge Illusion: Why We Never Think Alone*
(New York: Riverhead Books, 2017). Kindle 版5頁 位置No. 92-97.

(2枚目/2枚中)

IV. 次の文章の下線部を英語に訳しなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】小田嶋隆「涅槃に生きる」『木炭日和』(文春文庫, 2002). 56頁3行~12行 一部変更

令和2（2020）年度
大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
外国語試験 ドイツ語
〔問題用紙は2枚です。〕
（1枚目/2枚中）

問題1 つぎの全文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

[Aus: *Der Tagesspiegel* (2019.1.20)]

問題2 つぎの全文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

[Aus: Konrad, Franz-Michael: *Geschichte der Schule. Von der Antike bis zur Gegenwart*. München 2012,
S. 61, Z.13-23.]

(2枚目/2枚中)

問題3 つぎの全文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

[Aus: Vogtherz, Thomas: *Zeitrechnung*, München 2001, S.10, Z.12-19.]

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
外国語試験 フランス語
[問題用紙は1枚です。]

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

<https://fr.style.yahoo.com>, 2019年8月14日, « Prosecco : les bienfaits surprenants d'une petite dose de vin pétillant »]

注) pétillant : 発泡性の Prosecco : イタリアのワイン monoxyde d'azote : 窒素酸化物

問2 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Alexandre Koyré, *La Révolution astronomique. Copernic, Kepler, Borelli*, Paris, Les Belles Lettres, 2016, p. 45, l. 3-9]

注) orbe : 軌道 astronomie géocentrique : 地球中心説(天動説) schématique : 図の

問3 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Albert Camus, *L'Étranger*, in *id.*, *Œuvres complètes*, tome I, éd. J. Lévi-Valensi *et al.*, Paris, Gallimard, « Pléiade », 2006, p.175, l. 25-32]

注) brûlure : 焼けるような熱さ s'amasser : 寄り集まる sourcil : 眉 front : 額

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
外国語試験 イタリア語

[問題用紙は2枚あります。]
(1枚目2枚中)

I. 言語の規範と逸脱に関する次のエッセイを読んで、以下の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Beppe Severgnini, *L'italiano. Lezioni semiserie*, Rizzoli, 2007, pp.17 l.1-18 l.1.

(2枚目2枚中)

問 1. 下線 1) を日本語に訳しなさい。

問 2. 下線 2) の ci の内容を本文に即して日本語で説明しなさい。

問 3. 下線 3) を日本語に訳しなさい。

II. 以下の文章を読んで問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Franco La Cecla, *La pasta e la pizza*, il Mulino, 1998, p.92 1.6-1.24.

問 1. 下線 1) を日本語に訳しなさい。

問 2. 下線 2) Questa stessa maniera の指す内容を日本語で説明しなさい。

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

外国語試験 ロシア語

[問題用紙は1枚です。]

(1枚目/1枚中)

次の文章の内容を500字程度の平明な日本語でまとめなさい。

問題文は、著作権等に配慮し、省略します。

出典) <https://autosport.com.ru/f1/58171-helmut-marko-my-nedoocenili-honda-pri-procktirovanii-shassi-rb15> (一部改変)

注) Red Bull オーストリアの飲料メーカー, レーシングチーム; Renault フランスの自動車メーカー, レーシングチーム; Honda 日本の自動車メーカー; прижимная сила ダウンフォース, 車体を路面に押し付ける力; Auto Bild ドイツの自動車雑誌; Mercedes ドイツの自動車メーカー, レーシングチーム; Ferrari イタリアの自動車メーカー, レーシングチーム; автодром サーキット

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
外国語試験 中国語

[問題用紙は2枚あります]

I 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

古曉珊編『多情還教中年』(華夏出版社、1998年) 44頁2行～45頁3行

問1 下線部(1)を拼音表記に改めなさい。

問2 空欄 ～ に当てはまる単語を次の中から選び、記号で答えなさい。

①不 ②一 ③无 ④就 ⑤给

問3 下線部(2)を日本語に訳しなさい。

問4 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

問5 下線部(4)を日本語に訳しなさい。

問6 下線部(5)を日本語に訳しなさい。

問7 下線部(6)を日本語に訳しなさい。

II 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

陳国球『文学史書写形態与文化政治』(北京大学出版社、2004年) 342頁18行～343頁3行

問1 下線部(1)を拼音表記に改めなさい。

問2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。

問3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化形態論専攻: 哲学哲学史専門分野 専門試験(A)

[問題用紙はこの用紙を含めて2枚あります。]

独語

注意 ①解答はすべて添付の所定の解答用紙に記入すること
②問題用紙は持ち帰ること

※ 以下の2題すべてに答えなさい。解答はすべて所定の解答用紙に記入すること。

I. 次の独語文を日本語に全訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(Alfred Schütz, *Alfred Schütz Werkausgabe Band V. 1 Theorie der Lebenswelt 1*, UVK Verlagsgesellschaft mbH, 2003, S. 182, Z. 10-21.)

II. 次の独語文を読んで要旨を10行程度の日本語にまとめなさい。

Für die Anthropologie kommt in der Hauptsache nicht der Naturmensch, sondern der Kulturmensch in Betracht. Damit wollen wir nicht dem, was wir „natürliches“ Leben nennen, für den Sinn des menschlichen Daseins jede Bedeutung absprechen. Gemeint ist nur, daß die Natur irgendwie auf eine Kultur bezogen sein muß, um für den Sinn des Menschenlebens wichtig zu werden. Das kann man um so weniger bestreiten, als es „Naturmenschen“, die völlig kulturlos sind, soweit wir wissen, faktisch nicht gibt. Man darf höchstens von kulturarmen Menschen sprechen. Insofern sind die Gesellschaften, die für die Anthropologie in Frage kommen, alle als Kulturgesellschaften anzusehen.

Doch man wird fragen: was verstehen wir in unserem Zusammenhang unter Natur und unter Kultur? Wir müssen beide Begriffe weit nehmen, damit sie alles das umfassen, was wir hier meinen, und wir werden dabei am besten an die ursprüngliche Bedeutung der Worte anknüpfen.

(Heinrich Rickert, *Grundprobleme der Philosophie Methodologie-Ontologie-Anthropologie*, Verlag von J. C. B. Mohr, 1934, S. 158, Z.1-16.)

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 哲学哲学史専門分野 専門試験(B)

[問題用紙は1枚です。]

注意 ①解答はすべて添付の所定の解答用紙に記入すること
ただし、IとIIは、それぞれ別の解答用紙を使用すること
②問題用紙は持ち帰ること

I. 公共性について論じなさい。

II. 以下の術語の中から、5項目を選択し、その番号を記した上で3行程度で説明しなさい。

1. 無知のヴェール
2. 家族的類似性
3. 遂行的矛盾
4. アブダクション(パース)
5. エレア学派
6. ミネルヴァの鳥(ヘーゲル)
7. 繊細の精神(パスカル)
8. センス・データ

令和2（2020）年度
大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 臨床哲学専門分野 専門試験（A）

【外国語（英語／ドイツ語／フランス語）】あるいは【社会の臨床的問題】の4つのうち、いずれか1つを選択し、解答すること。「社会の臨床的問題」の解答に際しては、単なる文献からの知識ではなく、自分が積極的に関わった事例をあげ、その事例に即した具体的な考察をすること。その用意がない場合は、外国語を選択すること。

【外国語：英語】次の英文を和訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Pierre Hadot, *The Present Alone Is Our Happiness*, Stanford University Press, 2011, 98頁11行～99頁24行。

【外国語：ドイツ語】次の独文は、哲学対話法「ソクラテイク・ダイアローグ Sokratisches Gespräch」に関する説明文である。全文を和訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Das Sokratische Gespräch, Hrg. von Gesellschaft für Sokratisches Philosophieren e. V. (GSP) und Philosophisch-Politische Akademie e. V. (PPA), 3. Auflage 2000, 5頁全文。

【外国語：フランス語】次の仏文を和訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Sophie Bourgault et Julie Perreault (eds.), *Le Care: Éthique féministe actuelle*, les éditions du remue-ménage, 2015, pp. 14頁20行～15頁9行。

【社会の臨床的問題】（問題1・2の両方に解答すること）

- 問題1 あなたは「人に迷惑をかける前に死に方とその時期くらい自分で選びたい」という宣言についてどのように考えますか。安楽死に関する議論を踏まえ、また近年注目されている障がい者運動と関連させつつ、あなたの経験ないし具体的な例をあげながら論じなさい。
- 問題2 水俣病など、現代社会において生じている環境問題とその責任について、複数のアクター（国家・企業・自治体・住民など）の立場を考慮しつつ論じなさい。

令和2（2020）年度
大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 臨床哲学専門分野 専門試験（B）

- 問題1 あなたが臨床哲学において今後取り組む研究・活動について、これまでの研究との関係を明らかにしながら、目標・目的、方法、具体的計画を述べなさい。
- 問題2 「正義／ケアの倫理」に関する歴史的・理論的背景について論じなさい。
- 問題3 ルッキズムの議論について、添付資料「外見が「能力」となる社会：ルッキズムと倫理」の文章を踏まえて自由に論じなさい。

添付資料は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
西倉実季「外見が「能力」となる社会：ルッキズムと倫理」、『現代思想』9月号、青土社、2019年9月、176頁全文～177頁下段14行。

令和二（二〇二〇）年度

大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）

入学者選抜試験問題 文化形態論専攻 中国哲学専門分野 専門試験（A）

「問題用紙は一枚です。」

以下の各問に答えなさい。（解答はすべて解答用紙に縦書きで記すこと。解答は何枚にわたってもよい。用紙が不足した場合は、試験監督者に申し出ること。）

【第一問】次の漢文を読んで、後の問一、問二に答えなさい。

見勝不過衆人之所知、非善之善者也。戰勝而天下曰善、非善之善者也。故舉秋毫不為多力、見日月不為明目、聞雷霆不為聰耳。古之所謂善戰者、勝於易勝者也。故善戰者之勝也、無智名、無勇功。故其戰勝不忒。不忒者、其所措勝、勝已敗者也。故善戰者、立於不敗之地、而不失敵之敗也。是故勝兵先勝而後求戰、敗兵先戰、而後求勝。

（『孫子』より。出題の都合上、漢字の表記を改めた箇所がある）

問一 全体を現代日本語に訳しなさい。

問二 この漢文の思想的特質について、わかりやすく説明しなさい。

問三 この漢文の出典である『孫子』について、概要を記しなさい。

【第二問】次の漢文を書き下し文にし、その意味や思想的特質について解説しなさい。

（漢文の句読点は省略しています。）

(1) 盡信書則不如無書（『五子』）

(2) 上善若水水善利萬物而不爭（『老子』）

【第三問】次の日本語を現代中国語に訳しなさい。（漢字は簡体字・繁体字いずれでもよい）

現代中国では竹簡・木簡などの新出土資料が中国学研究を弾力に推進している。これらの資料は、従来の定説に大きな修正を迫るばかりか、研究の空白を埋めることさえある。今や研究には不可欠の材料となっている。

令和二（二〇二〇）年度

大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）

入学者選抜試験問題 文化形態論専攻 中国哲学専門分野 専門試験（B）

〔問題用紙は一枚です。〕

以下の各問に答えなさい。（解答はすべて解答用紙に縦書きで記すこと。解答は何枚にわたってもよい。用紙が不足した場合は、試験監督者に申し出ること。）

【問一】次の各語について解説しなさい。

- ① 災異説 ② 性悪説 ③ 五経正義 ④ 養生思想 ⑤ 非攻
⑥ 心即理 ⑦ 公羊学 ⑧ 『家礼』 ⑨ 『隋書』経籍志 ⑩ 清华大学竹簡

【問二】次のテーマについて、中国思想史の観点から論述しなさい。

（自身の論述内容に沿ってサブタイトルを付けてもよい。）

諸子百家

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 日本学専門分野 専門試験(A)

[問題用紙は2枚あります。]

〔I〕「当事者性」について論じなさい。

〔Ⅱ〕次の文章は、『平民新聞』第14号（1904年2月14日）に掲載された論説である。この2点の文章を読んで、次の問いに答えなさい。

- (1) この文章の歴史的背景について説明しなさい。
- (2) 下線部①「故に吾人は戦争既に来るの今日以後と雖も、吾人の口有り、吾人の筆有り紙有る限りは、戦争反対を絶叫すべし」とあるが、『平民新聞』はどのような理由で戦争に反対しているのか、問題文の内容を踏まえて説明しなさい。
- (3) 20世紀の日本において、軍備や戦争はどのように議論されてきたか整理したうえで、そこに見出される特質について論じなさい。

戦争来

戦争は遂に来れり、平和の攪乱は来れり、罪惡の横行は来れり、日本の政府は曰く、其責露国政府に在りと、露国の政府は曰く、其責日本政府に在りと、

是に由て之を觀る、兩國政府も亦戦争の忌むべく平和の重んずべきを知る者の如し、少くとも平和攪乱の責任を免れんことを欲する者の如し、其心や多とすべし、而も平和攪乱の責は、兩國の政府、若くば其一国の政府遂に之に任せざる可らず、然り其責政府に在り、吾人平民は之に与からざる也

然れども平和攪乱より生ずる災禍に至りては、吾人平民は其全部を負担せしめらる可し、彼等平和を攪乱せるの人は毫も其罰を受くることなくして、其責は常に吾人平民の肩上に嫁せらるゝ也、是於乎吾人平民は飽まで戦争を非認せざる可らず、飽まで之が防止に尽力せざる可らず、速に平和の恢復を祈らざる可らず、之が為めには、言論に文章に、有ゆる平和適法の手段運動に出でざる可らず

①故に吾人は戦争既に来るの今日以後と雖も、吾人の口有り、吾人の筆有り紙有る限りは、戦争反対を絶叫すべし、而して露国に於ける吾人の同胞平民も必ずや亦同一の態度方法に出るを信ず、否な英米独仏の平民、殊に吾人の同志は益々競ふて吾人の事業を援助すべきを信ずる也

戦争の結果

戦争に狂喜する者よ、姑く一盆の冷水を汝の驕頭より注で一考せよ、今回日露の戦争は汝の為に果して何物を持ち来すべき乎

吾人は戦争の勝敗如何をト知せず、然れども仮に汝の確信するが如く、日本の陸海軍が大勝を奏すとせよ、汝は真に心に快なる可し、其敗軍せるに比しては、真に心に快なる可し、然れども快なる勝利は果して何物を汝に与ふ可き乎

第一は幾千万、幾億万の公債に対する利息の負担に非ずや、汝、及び汝の子孫は長く此負担の為に苦しめらるべきに非ずや、第二に諸般歳計の膨脹と之に伴ふ苛重の増税に非ずや、苛重の増税、是れ今日の国民に在て実に虎よりも怖る可き所に非ずや、第三に軍国主義の跋扈に非ずや、軍備の拡張に非ずや、而して更に投機の勃興に非ずや、物価の騰貴に非ずや、風俗の墮落に非ずや、是等皆な日清戦役の後に於て、吾人の飽まで経験し尽せる苦痛に非ずや、然り日露戦争の後に於て再び日清戦役後の苦痛を繰返さんことは、是れ吾人平民の最早堪ゆ可き所に非ず、而も汝は猶ほ何の待つ所あつて戦争に狂喜する乎

彼の多数の労働者は、戦争の為に多くの職業及び賃金を得べしと称す、而も戦争一たび了るの後、彼等は何の処に其身を托せんとする乎、吾人は信ず、社会は實に一日是等殺伐なる失業者の出来に困難するの日あることを

嗚呼満洲も取る可し、朝鮮も取る可し、西伯利も取る可し、然れども吾人平民は是等の地より何物をも得可らざるを如何せんや、(以下略)

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 日本学専門分野 専門試験(B)

[問題用紙は1枚あります。]

〔I〕次の項目から、3項目を選んで説明しなさい。

- (1) 文化の真正性 (2) 林芙美子 (3) 林羅山 (4) 吉野作造
(5) 世間師 (6) 男性学 (7) ヤンバル (8) 「排日移民法」
(9) 日韓基本条約 (10) 戦後開拓

〔II〕次の4問のうちの1つを選んで答えなさい。

- (1) 記念碑の表象がなぜ問題となるのか、具体的な事例を挙げながら論じなさい。
(2) 徂徠学が国学に与えた影響について論じなさい。
(3) 民俗社会における「無縁」について、具体的な事例を挙げながら論じなさい。
(4) 日本における歴史修正主義をめぐる動向について論じなさい。

文化形態論専攻 日本史学専門分野 専門試験（A）

【注意】 問題用紙は全部で一枚です。解答用紙は横長に使い、縦書きで解答して下さい。

I、次の問いに答えなさい。

〔90点〕

（問一） 古代・中世・近世・近現代のそれぞれの時代における交通について、具体的に述べなさい。

（問二） 次の二問のうちから一つを選んで、答えなさい。

① 古代・中世において摂政・関白の地位はどのように変遷していったのか、具体的に述べなさい。

② 近世・近代における一揆について、政治的・社会的背景にも触れつつ述べなさい。

II、次の歴史的な名辞（1）～（8）のうち六つを選び、研究史上の論点をふまえて説明しなさい。

〔60点〕

（1） 倭の五王

（2） 陣定

（3） 新編地頭

（4） 二条河原落書

（5） 五人組

（6） 村請制

（7） 元老

（8） 財閥

【注意】問題用紙は全部で六枚あります。解答用紙は横長に使い、縦書きで解答して下さい。

I. 次の設問（1）～（4）のうち、三つを選んで答えなさい。

〔120点〕

- （1） 次の史料は、『類聚三代格』に収められた、寛平六年（八九四）八月九日太政官符である。これを読んで、後の問いに答えなさい。なお、史料は一部改変した箇所もある。

太政官符

應依旧差遣対馬嶋防人事

右得大宰府解符、太政官去貞観十八年三月十三日下府符符、参議権帥従三位在原朝臣行平起請
符、防人九十四人は六国所点配也配過年久漂亡者多、仍問嶋司等申云往年配遣之人或因嫁娶為居
或習漁釣為業留住不隔往々而有、今新点之民、或蕩没或逃亡、徒失課役之人、豈非扞城之士、望
請、停止配遣、令輸役料、便以其物雇留住人者、右大臣宣、奉 勅、依請者、自尔以降、停件防
人只送功物、而今新羅寇賊屢竊彼嶋燒亡官舍殺傷人民、加以弊亡有漸民氓衰耗况便弓矢者百分一
二、因茲討賊使少式従五位上清原真人令望更留府兵五十人權充援兵備其不虞、今尋差遣防人之
興、元為辺戍、而停彼兵士令輸役料、是兵革不用之時權議也、謹案物意安不忘危存不忘亡、豈不
慎非常之禮乎若不置件戍何以備守、望請、簡択精勇、復旧差遣、謹請 官裁者、太納言（官位、
官職略）源朝臣能有宣、奉 勅、依請、

寛平六年八月九日

- ① 傍線 a の引用はどこまでか。引用最後の四文字を記しなさい。
- ② 傍線 b を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ③ 傍線 c を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ④ 傍線 d を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ⑤ 寛平六年八月九日太政官符の趣旨を簡潔に述べなさい。

（問題文は次に続く）

- (2) 次の史料は、中世公家日記研究会編『政基公旅引付 本文篇 研究抄録篇 索引篇』(和泉書院、一九九六年)からの引用である。文徳元年(二五〇二)七月十三日・二十日条を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【中世公家日記研究会編『政基公旅引付 本文篇 研究抄録篇 索引篇』(和泉書院、一九九六年) 五五～五六頁】

- ① 傍線 a 「風流念仏」とはどのようなものか、説明しなさい。
- ② 傍線 b を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ③ 傍線 c を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ④ 傍線 d を現代語訳しなさい。

- (3) 次の史料は、鹿児島県歴史資料センター黎明館編『鹿児島県史料 旧記雑録後編四』（鹿児島県、一九八四年）所収のものである。これについて、それぞれの問いに答えなさい。なお、出典において付されていた番号を削除している。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【鹿児島県歴史資料センター黎明館編『鹿児島県史料 旧記雑録後編四』（鹿児島県、一九八四年）六二六頁】

- ① 「相國様」とは具体的に誰のことを指すか、人名を漢字で答えなさい。
- ② 「御笑止思召候」について、この主語は誰か。人名を漢字で答えなさい。
- ③ 「尊札」から「恐惶謹言」までの文章を正確に現代語訳しなさい。

- (4) 次の史料は、一八七九年九月に明治天皇の下問を受けて伊藤博文が上奏した「教育議」の1節である。この史料を読んで、後の問いに答えなさい。

詐ヲ尚ト利ヲ務メテ廉恥ヲ知ラズ、訟ヲ好ミ争ヲ長シテ樽酒ヲ願ヒズ、礼讓地ニ墜テ、倫理漸ク衰フ。是ヲ制行ノ敗レトス。好字桂弊ノ説ヲ為シ、輒ク激昂ノ論ヲ掲グ、人心ヲ煽動シ、国体ヲ破壞シ、禍乱ヲ醸成シテ以テ快ト為ス。是ヲ言論ノ敗レトス。此二ツノ者、其勢相依ル。要シテ之ヲ論スル時ハ、兼ニ風俗ノ弊ニ外ナラズ。此時ニ当テ教育ノ道ヲ慎ムコト、固ヨリ緊要トス。

(中略)

維新ノ際、古今非常ノ変革ヲ行フテ、風俗ノ変亦之ニ從フ。是勢ノ已ムヲ得ザル者ナリ。何トナレバ、第一、鎖國ノ制ヲ改メテ交際ノ自由ヲ許シ、第二、封建ヲ廢シテ武門ノ紀律ヲ解ク。蓋シ鎖國ノ制ハ、人心ヲ拘束シテ故常ニ安習シ、耳目ヲ制限シテ範圍ノ中ニ局限シ、他ニ企テ望ム所アルヲ得ザラシムル者ナリ。封建ノ紀律ハ、戦國ノ余ニ出テ、士人廉隅ヲ廢腐シ、名ニ死スルヲ以テ榮トス。生ヲ計ル者ハ汚トシ、利ヲ言フ者ハ齒セズ。

而シテ割拠ノ遺風、各藩自ラ限リ、運輸通ゼズ、人民去留ノ自由ナク郷里ニ老死シテ都鄙相移ラズ。此二ツノ者ハ、中古數百年以來現二十年前迄ニ行ハレタル風俗ナリ。然ルニ世道ニ変シ、廟堂深ク宇内ノ大勢ヲ察シ、断シテ之ヲ行ヒ、尽ク鎖國封建ノ旧ヲ改ム。是ニ於テ我人民始メテ意ノ向フ所ニ從ヒ、尋常例格ノ外ニ馳驟シ、云為ニ自由ナルコトヲ得。

然而一時勢ノ激スル所、淳風美俗其中ニ在ル者モ、亦從テ俱ニ亡ビタリ。是ヲ一大原因トス。言論ノ敗レニ至テハ、更ニ又諸般ノ原因アリ。今之ヲ歴挙センニ、新夕ニ世變ヲ經、兵乱相繼テ、人心驟急ニ習フテ靜退ニ難シ。而シテ謠言行ヒ易ク激論投シ易シ。是其一ナリ。士族ノ産ヲ失フ者、其方術ニ迷ヒ、不平之ニ乘シ、一転シテ政談ノ徒トナリ、故チラニ激切ノ説ヲ為シテ以テ相煽動ス。是其二ナリ。欧州過激政黨ノ論、漸ク世變ヲ醸成シ、未ダ底止スル所ヲ知ラズ、而シテ其影響ハ暗ニ我東洋ニ波及シ、唱和ヲ相為ス者アリ。是其三ナリ。此數多ノ者ハ、前ノ一大原因ヲ補助シテ、其勢ヲ激成スルコト、猶數個小川ノ均シク一大川ニ聚マリ、其流レヲ増加スル者ノ如シ。

概シテ之ヲ論スルニ、風俗ノ弊ハ、兼ニ世變ノ余ニ出ツ。而シテ其勢ノ已ムヲ得ザル者ナリ。故ニ大局ヲ通観スルトキハ、是ヲ以テ偏ニ維新以後教育其道ヲ得ザルノ致ス所ト為スベカラズ。但之ヲ教フ所以ノ者如何ト云ニ至テハ、教育ノ法、尤其緊要ノ一二居ルノミ。抑弊端ノ原因ハ、既ニ專ラ教育ノ失ニ非ズ。故ニ教育ハ此弊端ヲ療スル為ニ間接ノ藥石タルニ過キズ、以テ永久ニ涵養スベクシテ、而シテ急施紛更以テ速効ヲ求ムベカラズ。

*注 (1) 局限：ちぢこまること。(2) 廉隅：物のすみ。(3) 齒セズ：仲間に入れないこと。(4) 云為：言動。

- ① 傍線 a に関連して、「鎖國ノ制」の弊害について、史料に即して述べなさい。
- ② 傍線 b に関連して、「封建ノ紀律」の弊害について、史料に即して述べなさい。
- ③ 傍線 c に関連して、「言論ノ敗レ」の原因として伊藤博文が挙げている三点について、史料に即して述べなさい。
- ④ 明治天皇が下問した教育の改良による風俗の矯正について伊藤博文が出した結論と考えられる段落の内容を、史料に即して述べなさい。

(五枚目／六枚中)

II. 次の設問 (1) ～ (2) のうち、一つを選んで答えなさい。

[30点]

(1) 次の古文書を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。解答にあたっては、できるだけ原文にしたがって改行すること。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【熊谷市教育委員会編『熊谷市史 資料編 2 古代・中世 写真集』、熊谷市、二〇一三年、

五二頁】

(六枚目／六枚中)

- (2) 次の古文書の見取書(くずし字をそのまま現在の文字に置きかえて写すこと)を記しなさい。なお、原文にしたがって改行すること。

【出典 大阪大学所蔵近世古文書】

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜
試験問題
文化形態論専攻・東洋史学 専門分野 専門試験(A)
(1枚目/1枚中)

[問題用紙は1枚です。I・IIについて、それぞれ別々の解答用紙を使用すること]

I 論述問題

次の2問から1問を選び、解答しなさい。解答に当たっては、いずれを選んだかを冒頭に記入すること。

(A) 遊牧国家もしくは集団の諸活動にとって、都市は如何なる役割を果たしてきたか、特定の地域や時代を選び、具体的な事例を示しつつ述べなさい。

(B) 「インヴォリューション」「小農社会」「スミスの成長」という概念用語を用いて(なおかつこの3つの力点の違いに留意しつつ)、東アジア・東南アジアの農村地帯における社会・経済のあり方について、論述しなさい。

II 基礎事項問題

次の(a)～(j)の事項について知るところを、それぞれ2行程度で簡潔に答えなさい。

[問題Iとは別の解答用紙を用いること]

- | | | | |
|------------------|-----------|-------------|-----------|
| (a) 卿・大夫・士 | (b) アユタヤ朝 | (c) 第二次国共合作 | (d) マムルーク |
| (e) 東インド会社(イギリス) | (f) 内藤湖南 | (g) 康有為 | |
| (h) 『資治通鑑』 | (i) 朝鮮戦争 | (j) 都護府 | |

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜
試験問題

文化形態論専攻 東洋史学 専門分野 専門試験(B)

(1枚目/4枚中)

[問題用紙は4枚あります。I・IIについて、それぞれ別々の解答用紙を使用すること]

I 漢文問題

次の漢文は、清代の趙翼が著述した『廿二史劄記』卷三一・明史の一部分である。これを読んで、下の問いに答えなさい。なお、一部の箇所では標点を省略している。

近代諸史、自歐陽公五代史外、遼史簡略、宋史繁蕪、元史草率、惟金史行文雅潔、敘事簡括、稍爲可觀。^①然未有如明史之完善者。
蓋自康熙十七年、用博學宏詞諸臣分纂明史、葉方藹、張玉書總裁其事、繼又以湯斌、徐乾學、王鴻緒、陳廷敬、張英先後爲總裁官、而諸纂修皆博學能文論古有識。^②後玉書任志書、廷敬任本紀、鴻緒任列傳、至五十三年、鴻緒傳稿成、表上之、而本紀、志、表尚未就、鴻緒又加纂輯、雍正元年再表上、世宗憲皇帝命張廷玉等爲總裁、即鴻緒本、選詞臣再加訂正、乾隆初始進呈、蓋閱六十年而後訖事。古來修史、未有如此之日久而功深者也。
惟其修於康熙時、去前朝未遠、見聞尚接、故事跡原委、多得其真。^③非同後漢書之修於宋、晉書之修於唐、徒據舊人記載而整齊其文也。
又經數十年參考訂正、或增或刪、或離或合、故事益詳而文益簡。^④且是非久而後定、執筆者無所徇、隱於其間、益可徵信、非如元末之修宋遼金三史、明初之修元史、時日迫促、不暇致詳而潦草完事也。

【語註】

* 博學宏詞諸臣：康熙 17 (1678) 年に再開された、博學鴻詞科(科擧の一つ)にて選抜された官僚たち。

* 世宗憲皇帝：雍正帝胤禛 (r. 1722-85)。

- 問1 傍線部①のように評価される理由について、趙翼の議論を要約しなさい。
問2 傍線部②をすべてひらがなで書き下しなさい。
問3 傍線部③を日本語訳しなさい。
問4 傍線部④をすべてひらがなで書き下しなさい。

(2 枚目/4 枚中)

Ⅱ 選択外国語問題

下の(1)～(5)から 1 問を選んで解答しなさい。

[問題 1 とは別の解答用紙を用いること。また、選択した問題番号を記入すること]

(1) 英語問題

次の英語の文章をすべて日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。Loren Brandt, "Reflections on China's Late 19th and Early 20th-Century Economy," *The China Quarterly* 150, 1997, p. 282, l. 19 – p. 283, l. 6】

(3 枚目/4 枚中)

(2) ドイツ語問題

次のドイツ語の文章をすべて日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。E. Haenisch, Zu den Briefen der mongolischen Il-Khane Argun und Öljeitü an den König Philipp den Schönen von Frankreich (1289 u. 1305). *Oriens* 2-2, 1949, p. 216, II. 8-17】

(3) フランス語問題

次のフランス語の文章をすべて日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。P. G. Borbone, Les églises d'Asie centrale et de Chine. In: F. B. Chatonnet (ed.), *Les églises en monde syriaque*, Paris: Geuthner, 2013, p. 441, II. 7-16】

(4) ロシア語問題

次のロシア語の文章をすべて日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。И. П. Петрушевский, *Земледелие и аграрные отношения в Иране XIII-XIV веков*. Москва / Ленинград: Изд-во Академии наук СССР, 1960, p. 7, II. 3-10】

(4 枚目/4 枚中)

(5) 中国語問題

次の中国語の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
趙世瑜「"不清不明"与"無明不清"」(『學術月刊』42-7, 2010, p. 133, ll. 23-32)。ただし
字句は適宜改めた】

問1 以下に示す文中の空欄(ア)～(ウ)のピンインをすべて漢字(簡体字)に直しなさい。

(ア) jiāngnán yánjiū (イ) tǒngzhì jítuán (ウ) dìyù kōngjiān

問2 文中の下線部の漢字を、すべて標準漢語ピンインのローマ字表記に直しなさい(声調も付すこと)。

問3 上の中国語の文章(如果～模式。)を、空欄部分も含めて、すべて日本語に訳しなさい。

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 西洋史学専門分野 専門試験(A)

[問題用紙は1枚です。]

注意 解答は、別紙解答用紙に問題番号を書いてから記入しなさい。また、各問題の枝間の記号や番号も記すこと。

設問1. ①～③から2問を選択し、解答しなさい。

① 歴史上、マイノリティが果たした役割について、具体的に述べなさい。またマイノリティへの注目が、歴史研究にもたらす意義について論じなさい。

② 産業革命以前の世界において、ユーラシア大陸全部を覆うような全般的危機をもたらす可能性のあった要因を複数挙げて、説明しなさい。

③ 戦間期の大衆社会化現象について、具体例を二つ挙げてその特徴を論じなさい。

設問2. ①～⑥の語句のなかから3つを選択し、説明しなさい。

① ポリス(ギリシア・ローマ)

② コンスタンティノープル

③ ルネサンス

④ 非公式帝国

⑤ ニクソン・ショック

⑥ ミシエル・フーコー

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 西洋史学専門分野 専門試験(B)

[問題用紙は2枚です。]

(1枚目/2枚中)

注意 解答は、別紙解答用紙に問題番号を書いてから記入しなさい。また、各問題の枝問の記号や番号も記すこと。

設問 別紙の英語史学文献問題を読み、その設問に答えなさい。

英語史学文献問題

(2枚目/2枚中)

以下の文章は、J. G. Manning, *The Open Sea: The Economic Life of the Ancient Mediterranean World from the Iron Age to the Rise of Rome*, Princeton: Princeton University Press, 2018, pp. 262-264, 269-270からの抜粋である。文章を読み、設問(1), (2)に解答しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

なお、出典は上記のとおりです。

(1) (a)~(d)を日本語に訳しなさい。

(2) 下線部Aについて、著者はこれまでの研究にたいして、これからの新しい研究はどのようなべきだと主張しているか、問題文の全体を読んでまとめなさい。

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 考古学 専門分野 専門試験(A)

[問題用紙は2枚あります]
(1枚目/2枚中)

問1 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

- (1) 下線部①について詳しく説明をなさい。
- (2) ②の枠内を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Jacquetta Hawks, *The First Great Civilizations*, Penguin Books, 1977, p.389 ll.7-23

問2 次の英文をすべて日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Stuart Piggott, *Prehistoric India*, Penguin Books, 1952, p.43 ll.8-21.

(2枚目/2枚中)

問3 遠距離間の物資移動と社会の変化について、日本・東洋・西洋のそれぞれにおける考古学的事例を挙げながら詳細に説明しなさい。

問4 次の図について、以下の問いに答えなさい。

- (1) この図に示された内容について、詳しく説明しなさい。
- (2) この図を作成した研究者の研究業績およびその考古学史上における意義や問題点を解説しなさい。

問題中の図は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Lewis R. Binford, *In Pursuit of the Past*, Thames and Hudson, 1983, p.123 を一部改変。

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化形態論専攻 考古学 専門分野 専門試験(B)

[問題用紙は2枚あります]
(1枚目/2枚中)

問1 水中考古学研究の歴史と現状について、日本ならびに東洋・西洋における具体的な事例を挙げながら詳しく説明しなさい。

問2 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

(1) ①の枠内を日本語に訳しなさい。

(2) 下線部②に挙げられた研究者のうち1名を選び、その学問的業績を考古学と関連付けながら詳しく説明しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Walter Taylor, *A Study of Archeology*, Southern Illinois University Press, 1983, p.18 ll.22-33.

問3. 次の英文をすべて日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Brian Fagan, *The Long Summer*, Basic Books, 2004, p.230 ll.8-20.

問4 次の語を日本語で詳しく説明しなさい。

- | | |
|----------------|--------------------|
| (1) 西高穴2号墓(高陵) | (4) 鞠智城 |
| (2) 若杉山遺跡 | (5) Hallstatt site |
| (3) 野路小野山遺跡 | (6) 史蹟名勝天然紀念物保存法 |

問5 次の2つの考古資料をみて、以下の問いに答えなさい。

- (1) (a)・(b)の銘文をそれぞれ楷書体で書きうつし、その内容を説明しなさい。
- (2) この種の考古資料に関して、文字内容以外の側面に注目した研究について詳しく解説しなさい。

(a)

(b)

問題中の写真は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
奈良国立文化財研究所・朝日新聞大阪本社企画部『平城京展』1989年、90-91頁を一部改変。

令和二(二〇二〇)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

文化表現論専攻 日本文学専門分野 専門試験(A)【問題用紙は四枚あります】

二 次の文章は、賀茂真淵の「鎌倉右大臣集の始めにしるせる詞」の一節である。これを読んで後の問いに答えなさい。(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

ある人、この鎌倉の右府(源実朝)の歌は、定家のまうち君(藤原定家)に習ひ給へりといへど、そは難波津を手習ふほどのみにして、いふにもたらず。①後(うしろ)に心を得給ひつるに至りては、今の都と下れる姿ならねば、かの朝恒・真之といふも師に立ちあへんがは。古き詞を用ひられたるさま、古今集の中にも詠み人知らぬ古き歌なるは、似つけるもいささけはあり。寛平・延喜の頃の詞をたまたま取られたるは、ふさはしからぬ多き。しかれば、藤原・奈良の宮の初めつ方にこそ師といふべき人はあらめ。さて定家の卿のしるし給へるものに、②「鎌倉の右府はたけたる歌詠みとぞ賞ゆる。この歌を見る時は、歌は物憂くなりぬ」とぞあるは、さすがにこの卿こそたまひたれ。しからばこれに赴き給ひなんぞ、いと若ひ給ひて目なきなるべし。さて新勅撰にあまた入れられたるその歌の高き調べ、雄々しき心を後の人はいかで思はざりけん。

問一 傍線部①について、必要な言葉を補いつつ現代語訳しなさい。

問二 傍線部②について、必要な言葉を補いつつ現代語訳しなさい。

問三 真淵が、実朝の和歌について否定的な評価をしている部分について説明しなさい。

問四 真淵が理想とする和歌はどのようなものか、本文からうかがえるところを述べなさい。

問五 源実朝と藤原定家について知るところを、それぞれ百字以内で簡略に述べなさい。

二 次の資料は、Ernest Satow『Kuaiwa hen, twenty-five exercises in the Yedo colloquial, for the use of students, with notes.』(一八七三(明治六)初版)の一部である。左側がローマ字で書かれた日本語、右側がその英訳となっている。これを読んで、後の問いに答えなさい。(この問いについて解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

EXERCISE XIV.

SERVANT ASSES FOR LEAVE.—DRESSING OF SERVANT FOR VARIOUS REASONS.

1. *Danna sama, shéshô o negai mōhitei koto ga gozaimasu.*
2. *Nar' da?*
3. *Oyaji ga tsubô da to mōhite imake kara tegami ga mairimashita. Dôso shi go nichi o hima wa itadakitô gozaimasu.*
4. *Temasu no oyaji wa yaku tabitabi wadokuri ná. Mata uso wa itte asobi ni demas iku n' é arô.*
5. *Dô itashimashité; honto dé gozaimasu.*
6. *Senjara, tegami uso miséru.*
7. *Hai. Oya! Dokka é atoshité chimaimashita.*
8. *Soré miro! Uto ga aruwareta.*
9. *Iyé. Dô tsukamatsurimashité, itsumori wa mōshi-agemasen.*
10. *Mâ, baba iwazu to furo no shiitaku demo suru ga ii.*
11. *Oi, Kichisuké, chitto hanayasu koto ga aru koya-kôô é kuru ga ii.*
12. *Hei, nani go yô dé gozaimasu?*
13. *Hôka na koto de mo nai ga, keryaku ni tsuite komô uchi no shûhō-gaé wo suru tsumori da. Tokoro dé, shite wo keranakuucha naranaï kara, kinadoku da ga, temai ni mo itema wa yaranakutcha naran.*
14. *Soyô dé gozaimasu ka. Shikashi dôso soré wa zéni mo nai koto dé gozaimasu.*
15. *Iya! shikashi turi-isoida koto de mo nai kara, ima aré no uchi ni tôka nari hatsuka nari ité, hōsh-guchi wo sagashité, ari shidai ni hikiharau ga ii.*
16. *Sô shité itadakimasu to ôki ni tasukarimaru.*
17. *Nani! Kotchi no hatté dé hima wa dasu koto da kara, kishin no kashikochi mo aru keredo, soré wa kaetsu ni oyobanai.*
18. *Irasu atui obeshiméshi ni adashkarimashité, arigatai koto dé gozaimasu.*

1. Please, sir, may I ask a favour?
2. What is it?
3. A letter has come from that country saying that my father is dangerously ill. May I have leave for four or five days?
4. Your father is always getting something the matter with him. You're telling a lie. The real reason is you want to go and amuse yourself.
5. Not at all, sir; it's quite true.
6. Then show me the letter.
7. Yes, sir. Oh! I've dropped it somewhere.
8. There you are; your falsehood is found out.
9. No, sir, not at all; I wasn't telling a lie.
10. Instead of talking nonsense, you'd better go and get my bath ready.
11. Oh! Kichisuké, I've something to tell you. Just come here.
12. Yes, sir; what may you please to want?
13. It's only that I'm going to change the arrangement of the household for economical reasons. And as I have to diminish the number of my servants, I am sorry to be obliged to have to dismiss you.
14. Yes, sir? But it really can't be helped, sir.
15. But there's no hurry about it. You can stop ten days or a fortnight in my house, and when you have found a situation you can move out.
16. That will be a great boon to me, sir.
17. No! But as I am dismissing you for my own convenience you need not return the advance I have made upon the wages account.
18. I am very grateful to you, sir, for your many kindnesses.

- 問一 1〜18の日本語の例文から、当時の書き言葉では使われなかったと考えられる口語的表現を三か所ローマ字のまま抜き出し、それぞれについて国語学的に説明しなさい。
- 問二 この資料の用例を引用しながら、中世から現代にいたるハ行音の変遷について詳しく説明しなさい。
- 問三 この資料を読んで自分なりに国語学上の仮説を一つ立て、その仮説を検証するための調査方法をできるだけ具体的に記しなさい。ただし仮説は、問二で扱ったハ行音の変遷と重複しないテーマを選ぶこと。

(四枚目／四枚中)

三 次の文章は、ある日本古典文学作品について注釈した書物の一節である。これを読み、後の問いに答えなさい。(この問題について解管用紙一枚を用い、縦書きにすること)

わかき時は血氣うちにあまり、心物にうごきて情欲多し。身をあやぶめてくだけやすき事、珠を走しむるに似たり。美麗をこのみて宝をついやし、是を捨て若の

なまなましくもあはれしうらみかたもひびき
あはれしうらみかたもひびきあはれしうらみかたもひびき
あはれしうらみかたもひびきあはれしうらみかたもひびき
あはれしうらみかたもひびきあはれしうらみかたもひびき

思はず、すけるかたに心ひきてながき世がたりともなる。身をあやまつことはわかき時のしわざなり。

此段は、若き人はさかんなる血氣にまかせて失ある事をいひ、老たる人は心しづかなればあやまちすくなきよしをいひて、わかき人のをしへをたれたり。貞徳云、(A)利根なるわかき人など、此段を聞て、げにもとおもはれば、齢たけずして老年の工夫に至らん事、豈重宝にあらずや。

わかき時は 寿云々(B) 論語云、少之時血氣未定、戒之在色。情欲説文、情、人之陰氣有欲スル者也云々。人のこころに喜怒哀楽愛悪欲等の事あるを情欲と云也。寿抄には、情欲とは七情六欲なりといへり。喜怒哀憂思悲恐驚の七情に、眼耳鼻舌身意の六欲なるべし。くだけやすき事たまをはしらしむるに似たり (C) 物に遠慮なく早く心のうつりかはるたとへなり。寿云、前漢書云、如坂上走丸。 (以下略)

問一 画像部分の本文(四行分)を、振り仮名も含め、正確に翻字しなさい。なお、改行箇所は原文に従うこと。

問二 傍線部(A)をわかりやすく現代語訳しなさい。

問三 傍線部(B)の漢文を書き下しなさい。なお、仮名は歴史的仮名遣いによること。

問四 傍線部(C)はどのようなことを述べているのか、わかりやすく説明しなさい。

問五 この文章は、どのような作品のどのような注釈書か、答えなさい。

(北村季吟『徒然草文解抄』による。なお、試験時には、出題の都合により、出典を示さなかった。)

令和二(二〇二〇)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 日本文学専門分野 専門試験(B) 【問題用紙は五枚あります。】

一 次の文章は『平家物語』の一節です。これを読み、後の問いに答えなさい。(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

熊谷、「あはれ大將軍とこそ見参らせ候へ。まさなうも敵にうしろを見せさせ給ふものかな。かへさせ給へ」と扇をあけてまねきければ、招かれてとつてかへす。汀にうちあがらんとするところに、おしならべてむすどくんでどうどおち、とつておさへて頭をかかんと甲をおしあふのけてみければ、年十六七ばかりなるが、薄化粧して、かね黒なり。我子の小次郎がよはひ程にて、容顏まことに美麗なりければ、いづくに刀を立つべしともおぼえず。「抑いかなる人にてましまし候ぞ。名のらせ給へ。たすけ参らせん」と申せば、「汝はたそ」と問ひ給ふ。「物その者で候はねども、武蔵国住人、熊谷次郎直実」となりの申す。「①さては、なんちにあうてはなのるまじいぞ。なんちがためにはよい敵ぞ。名のらすとも頼をとつて人に同へ。見知らうするぞ」とぞ言ひける。熊谷、「あづはれ、大將軍や。此人一人うち拳つたりとも、まくべきいくさに勝つべきやうもなし。又うち拳らすとも、勝つべきいくさにまくる事はよもあらず。②小次郎がうす手負うたるをだに、直実は心苦しうこそ思ふに、此殿の父、うたれぬと聞いて、いか計かなげき給はんずらん。あはれたすけ拳らばや」と思ひて、うしろをききと見ければ、土肥、梶原五十騎ばかりでつづいたり。熊谷涙をおさへて申しけるは、「たすけ参らせんとは存し候へども、御方の軍兵警護のごとく候。よものがれさせ給はし。人手にかけ参らせんより、同じくは直実が手にかけ参らせて、後の御孝養をこそ仕り候はぬ」と申しければ、「ただとくく頭をとれ」とぞ言ひける。熊谷あまりにいとほしくて、いづくに刀をたつべしともおぼえず、目もくれ心もきえはてて、前後不覚におぼえけれども、さてしもあるべき事なれば、泣くく頭をぞかいてける。「③あはれ、弓矢とる身ほど口惜しかりけるものはなし。武芸の家に生まれずは、何とてかかるうき目をばみるべき。なさはなうもうち拳るものかな」とかきくとき、袖をかほにおしあてて、さめくとぞ泣きぬたる。良久しうあつて、さてしもあるべき事なれば、鎧直垂をとつて頭をつつまんとしけるに、錦の袋にいれたる笛をぞ腰にさされたる。〔中略〕

後に聞けば、修理大夫経盛の子息に大夫(A)とて、生年十七にぞなれける。それよりしてこそ、熊谷の発心の思はずみけれ。件の笛は、おぼち忠盛笛の上手にて、鳥羽院より給はられたりけるとぞきこえし。経盛相伝せられたりしを、(A)器量たるによって、もたれたりけるとかや。名をば小枝とぞ申しける。④狂言筋話の理といひながら、遂に讃仏乗の因となるこそ致れなれ。

(二枚目／五枚中)

- 問一 傍線部①を現代語訳しなさい。
- 問二 傍線部②について、動作主および目的語を適宜補って現代語訳しなさい。
- 問三 傍線部③には熊谷のどのような心情が記されているか、説明しなさい。
- 問四 (A)に入る人名を答えなさい。
- 問五 傍線部④の「狂言綺語」および「讀公業の因」について、知るところを述べなさい。

(五枚目／五枚中)

三 あなた自身の研究テーマ、または任意の日本文学の研究テーマについて、学界ではどのような研究状況であり、今後どのような研究動向になるかを、主要な先行研究に言及しつつ、学際的・国際的な側面も視野に入れて論じなさい。任意にタイトルを付けること。(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

文化表現論専攻 比較文学専門分野 専門試験(A)

[問題用紙は2枚です。]

1 次の用語について比較文学研究の観点から詳しく説明しなさい。

- A ロマンティシズム
- B リアリズム
- C モダニズム
- D 翻訳

2 2枚目の文章を読んで、問いに答えなさい。

出典は、浦口文治『英詩の葉—対訳評註』(英学新報社, 1906), pp.134-137です。

A この英詩は英国の Walter Scott が、16世紀におけるスコットランドとイングランドの戦いを描いた *The Lay of the Last Minstrel* (1805)からの一節です。ナポレオン戦争時に刊行されたため、英国で大いに愛読されました。これらの文脈をふまえて、詩の内容や技巧について分析して論じなさい。

B この訳詩は、激戦の末に辛勝した日露戦争の翌年である1906年に刊行されています。英詩を学ぶ初学者向けの書物であることをふまえ、翻訳の工夫や特徴について分析して論じなさい。

THE LOVE OF COUNTRY.

—Scott.

1. Breathes there the man with soul so dead,¹

Who never to himself hath² said,³

This is my own,⁴ my native land!

Whose heart hath ne'er within him burned

As home his footsteps he hath turned,⁵

From wandering on a foreign strand?

Notes: (1) This is the stronger way of saying: 'Is there any man with so dead a soul?' (2) Hath=has, as in the 4th and 5th lines of this stanza. (3) Note the use of present perfect. (4) This is my own country. (5) As he has turned his footsteps homeward.

2. If such there breathe, go, mark him⁶ well;⁷
For him no minstrel⁸ raptures swell!⁹
High though his titles, proud his name,¹⁰
Boundless his wealth as wish can claim:
Despite¹¹ those titles, power and pelf,
The wretch,¹² concentrated all in self,¹³
Living, shall forfeit fair renown,
And doubly¹⁴ dying, shall go down
To the vile dust, from whence¹⁵ he sprung,
Unwept, unhonoured, and unsung.¹⁶

Notes: (6) Him='such.' (7) Observe him well. 'And' is understood between 'go' and 'mark.' (8) Minstrel=A musician who sings ballads or songs of love and war to the amusement of the kings, &c., with accompaniment on the harp, lute, or other instruments, together with suitable mimicry and action. (9) No minstrel would be enraptured to play and sing for such a man. 'Swell' is the predicate verb to the plural subject 'raptures' with the adjective 'Minstrel.' (10) Though his titles may be high, his name be proud and his wealth be as boundless as human wish can claim. (11) Despite=in spite of. (12) The wretch=the man with so dead a soul. (13) The wretch who is concentrated altogether in self shall forfeit fair renown, while he is yet living, and shall return to dust. (14) Dying both in spirit and in body. (15) From whence=from that dust from which he sprang. (16) Being unwept, unhonoured and unsung by any minstrel,—adverbial phrase belonging to 'go down.'

一、世にはたありや

異郷の濱邊

故郷に足を

ひね燃へたちて

これ我國ぞ

さけぶ心の

無腸漢

あとに見て

ひくる時

獨語して

ふるさと

よこらざる

二、ゆきて標せよ

樂師歌はじ

位ときこえ

富けのぞみに

その富位

私慾にこりし

いきては美名

その生りいでし

哀悼追慕

もしあらば

彼がため

高くとも

みつるとも

何ものぞ

痴漢

没却し

たふれなん

塵ひちに

うけずして

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 比較文学専門分野 専門試験(B)
[問題用紙は2枚です。]

1. 以下の文章を読んで問いに答えなさい。
出典は Edward W. Said, *Orientalism* (NY: Vintage Books, 1979), p.92, l.28-p.94, l. 14 です。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

A 上記の内容をわかりやすい日本語で要約しなさい。

B 上記をふまえたうえで、旅行記や紀行文の比較文学的研究を行うとすれば、どのような方法や問題設定が可能か、具体的な例を挙げながら詳しく論じなさい。

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 中国文学専門分野 専門試験A

[問題用紙は2枚あります]

- I 次にあげるのは『花間集』巻八に収める孫光憲の詞です。これを読んで、後の問いに答えなさい。解答には日本語を用いること。

【風流子】

茅舍欿籬溪曲雞犬自南自北菰葉長水荇開門外春波漲淥聽織聲促軋軋鳴梭穿屋

〔注〕

- ① 風流子——唐教坊曲名單調三十四字八句六仄韻
- ② 菰——音姑澤水中所產蔬也。
- ③ 荇——音紅水草閩人取以為蔬謂之荇菜

- 問1 注①を参考にして上記【風流子】を断句し、押韻について説明しなさい。
- 問2 上記【風流子】を分かりやすく日本語訳しなさい。
- 問3 『花間集』について、知るところを述べなさい。
- 問4 上記【風流子】の特徴を論じなさい。

- II 次の文章は黄庭堅「大雅堂記」の一部です。これを読んで後の問いに答えなさい。解答には日本語を用いること。

丹稜楊素，英偉人也。其在州閩鄉黨有俠氣，不少假借人，然以禮義，不以財力稱長雄也。聞余欲盡書杜子美兩川夔峽諸詩，刻石藏蜀中好文喜事之家，素翁粲然向余，請從事焉。又欲作高屋廣楹庥此石，因請名焉，余名之曰大雅堂，而告之曰：

(a) 由杜子美以來，四百餘年，斯文委地，文章之士，隨世所能，傑出時輩，未有升子美之堂者，况室家之好耶。余嘗欲隨欣然會意處，篋以數語，終日汨沒世

俗，初不暇給。(b)雖然，子美詩妙處乃在無意於文。夫無意而意已至，非廣之以國風雅頌，深之以離騷九歌，安能咀嚼其意味，闐然入其門耶。故使後生輩自求之，則得之深矣。使後之登大雅堂者，能以余說而求之，則思過半矣。(c)彼喜穿鑿者，棄其大旨，取其發興於所遇林泉人物草木魚蟲，以為物物皆有所託，如世間商度隱語者，則子美之詩委地矣。素翁可并刻此於大雅堂中，(d)後生可畏，安知無渙然氷釋於斯文者乎。

【注】丹稜—成都府路眉州の地名。 假借—寛容に接する。 斯文—文章の道。 委地—地に落ちる。 饜以數語—注釈を試みたことをいう。 汨沒—埋没する。 不暇給—暇がない。 商度—揣摩憶測する。 隱語—謎かけ。 渙然氷釋—氷が溶けるように物事が解決すること。

- 問1 文中にあげられる楊素なる人物はどのようなことを行ったのか、簡潔に述べなさい。
- 問2 下線部(a)を分かりやすく言葉を補って訳しなさい。なお、後半部の表現は『論語』先進篇の「由や、堂に升れり。未だ室に入らざるなり」を踏まえる。
- 問3 下線部(b)を分かりやすく日本語訳しなさい。
- 問4 下線部(b)の「國風雅頌」「離騷九歌」について知るところを述べなさい。
- 問5 下線部(c)を分かりやすく日本語訳しなさい。
- 問6 下線部(d)を書き下し文に改めなさい。
- 問7 文中に黃庭堅が述べる文学観の要点を簡潔にまとめたうえで、それについて考えるところを述べなさい。

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 中国文学専門分野 専門試験B

[問題用紙は1枚です]

I 次に挙げる項目のうち3項目を選び、それぞれについて、知るところ、考えるところを自由に述べなさい。解答には日本語を用いること。

- (a) 『詩経』
- (b) 『玉台新詠』
- (c) 『詩品』
- (d) 『文苑英華』
- (e) 『広韻』
- (f) 『四庫全書総目』

II 次に挙げる項目のうち1項目を選び、それについて日本・西洋の文学・思想なども視野に入れながら自由に論じなさい。解答には日本語を用いること。

- (a) 中国における経典と文学
- (b) 中国における皇帝権力と文学
- (c) 中国における科挙と文学
- (d) 中国における老百姓と文学

III 大学院におけるあなた自身の研究計画について中国語(中国語を母語とする者は日本語)を用いて述べなさい。

令和2（2020）年度
大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 英米文学専門分野 専門試験（A）

〔問題用紙は4枚あります。〕

（1枚目／4枚中）

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。

I. 次の英文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

〔出典：Marco Caracciolo, *Strange Narrators in Contemporary Fiction: Explorations in Readers' Engagement with Characters*. Lincoln: U of Nebraska P, 2016. p. xiv 1.30-p. xv 1.8.〕

(2枚目／4枚中)

II. 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

- (1) この物語の作者と作品名をそれぞれ英語で書きなさい。
- (2) 下線部 (イ) を日本語に訳しなさい。
- (3) 下線部 (ロ) を日本語に訳しなさい。
- (4) 主人公(=I)の言動をふまえ、この作品の語りの特徴と物語的状况を 100～150 語程度の英語で説明しなさい。

【出典：J. D. Salinger, *The Catcher in the Rye*. 1951. Penguin, 2018. p.165 l.14 –p.166 l.19】

(3枚目/4枚中)

III: 次の英文を読んで、全体の要旨を日本語でまとめなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】 Bertens, Hans, *Literary Theory the Basics Third Edition*, (New York: Routledge, 2014). 97頁 25行～98頁 12行.

(4枚目/4枚中)

IV. 次の日本語の文章を英語に訳しなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典：西田谷 洋、『学びのエクササイズ 文学理論』ひつじ書房, 2014. p. viii. 20-27】

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 英米文学専門分野 専門試験(B)

[問題用紙は2枚あります。]
(1枚目/2枚中)

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。

I. 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【Source: Lodge, David. *After Bakhtin: Essays on Fiction and Criticism*. London: Routledge, 1990. 110-111】

II. 下の英文は *Romeo and Juliet* からの抜粋である。これを読んで、下の設問に答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【*William Shakespeare: Complete Works*. Ed. Jonathan Bate and Eric Rasmussen. Basingstoke: Macmillan, 2007. 1698】

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 ドイツ文学専門分野 専門試験(A)
[問題用紙は1枚です。]
(1枚目/1枚中)

問題1 つぎの全文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

[Aus: Brod, Max: *Beinahe ein Vorzugsschüler*. Zürich 1952, S.7, Z9-20.]

問題2 つぎの全文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

* *Topographie des Terrors* テロのトポグラフィー (ベルリンにある博物館の名称)

[Aus: Flegel, Silke; Hoffmann, Frank (Hg.), *Stadt – Land – Fluss*, Berlin 2011, S. 14, Z.17-25.]

問題3 つぎのテーマからひとつを選択し、ドイツ語で自由に論じなさい(200語以上)。

- 1) Hafenstadt 2) Toleranz 3) Stimme

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 ドイツ文学専門分野 専門試験(B)
[問題用紙は1枚です。]

(1枚目/1枚中)

問題1 以下の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

[Aus: Jahraus, Oliver: *Kafka. Leben, Schreiben, Machtapparate*. Stuttgart 2006, S.157, Z.6.- S.158, Z.1.
原文を省略している箇所があります。]

設問1 下線部を日本語に訳しなさい。

設問2 本文中で指摘されている *Deutungsproblematik* とはどのような事態を意味するのか、
わかりやすく説明しなさい。

問題2 ドイツ文学史・文化史にかかわる以下の事項から3つを選び、具体的に説明しなさい(そ
れぞれ日本語で250字以上)。

- | | | |
|----------------------|---------------------|--------------------------------------|
| (1) Spätromantik | (2) Bildungsroman | (3) Erinnerungskultur |
| (4) episches Theater | (5) Genieästhetik | (6) Sudetenland |
| (7) Heimatliteratur | (8) Rahmenerzählung | (9) Lebensreform (10) Exil-Literatur |

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

文化表現論専攻 フランス文学専門分野 専門試験(A)

[問題用紙は2枚です。]

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

Mes filles, mes filles, Anastasie, Delphine ! je veux les voir. Envoyez-les chercher par la gendarmerie, de force ! la justice est pour moi, tout est pour moi, la nature, le code civil. Je proteste. La patrie périra si les pères sont foulés aux pieds. Cela est clair. La société, le monde roulent sur la paternité, tout croule si les enfants n'aiment pas leurs pères. Oh ! les voir, les entendre, n'importe ce qu'elles me diront, pourvu que j'entende leur voix, ça calmera mes douleurs, Delphine surtout. Mais dites-leur, quand elles seront là, de ne pas me regarder froidement comme elles font. Ah ! mon bon ami, monsieur Eugène, vous ne savez pas ce que c'est que de trouver l'or du regard changé tout à coup en plomb gris. Depuis le jour où leurs yeux n'ont plus rayonné sur moi, j'ai toujours été en hiver ici ; je n'ai plus eu que des chagrins à dévorer, et je les ai dévorés !

注) fouler aux pieds : 踏みにじる rouler sur : ～に依拠する

【出典 : Honoré de Balzac, *Le Père Goriot* (1835), in *id.*, *La Comédie humaine*, tome III, éd. Pierre-Georges Castex *et al.*, Paris, Gallimard, « Pléiade », 1976, p. 275, l. 21-37.】

問2 次のA～Fの人名または用語から2つを選び、それぞれについて3～5行程度の日本語で説明しなさい。

- A. Mal du siècle
- B. Marcel Proust
- C. François Rabelais
- D. Réalisme
- E. Règle des trois unités
- F. Voltaire

問3 次の文章を日本語に訳しなさい。

J'ai dit que la traduction littérale est une traduction servile qui par une fidélité trop scrupuleuse devient très infidèle, car pour conserver la lettre elle ruine l'esprit, ce qui est l'ouvrage d'un froid et stérile génie ; au lieu que la traduction élégante est une traduction généreuse et noble qui en s'attachant fortement aux idées de son original cherche les beautés de sa langue et rend ses images sans compter les mots, qui ne s'appliquant principalement qu'à conserver l'esprit, ne laisse pas dans ses plus grandes libertés de conserver aussi la lettre, et qui par ses traits hardis, et toujours vrais, devient non seulement la fidèle copie de son original mais un second original même, ce qui ne peut être exécuté que par un génie noble et fécond.

注) scrupuleux : 細心精密な

【出典 : Madame Dacier, *Des causes de la corruption du goût* (1714), in *La Querelle des Anciens et des Modernes*, édition établie et annotée par Anne-Marie Lecoq, Paris, Gallimard, « Folio Classique », 2001, p. 505, l. 21-35. 】

令和2（2020）年度

大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

文化表現論専攻 フランス文学専門分野 専門試験（B）

〔問題用紙は1枚です。〕

問1 次の文章をフランス語に訳しなさい。

隣りに住む年配の女性と道で出くわした。急いでいたし、相手は私のことがわからないようだったので、そのままやり過ごしたら、すれ違ったあとで、「ああ、平田さん、先日はおみやげをありがとうございました」と声をかけられた。

問2 あなたのこれまでの研究と今後の研究主題について、フランス語で具体的に論じなさい。

令和2（2020）年度
大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 日本語学専門分野 専門試験（A）

[問題用紙は4枚あります。]

- [1] 以下に示すのは、(1) 男子大学生による対面会話の文字化資料と (2) その資料の文字化原則、(3) 文字化記号凡例である。会話の参加者 A・B はともに大学生（男性）で、「学祭（学園祭）」の思い出について話している場面である。(1)～(3) に目を通したうえで、以下の問いに日本語で答えなさい。

(1)～(3) の箇所については、著者の著作権等に配慮し、省略します。(1) の出典は次のとおりです。

澤田浩子「文章論と談話分析」衣畑智秀編『基礎日本語学』（ひつじ書房、2019年）179頁
12行～180頁16行

(2) (3) は、以下の文献から、上記資料にかかわる部分だけを抜粋しました。

現代日本語研究会、遠藤織枝[他]編『談話資料 日常生活のことばコーパス』（ひつじ書房、
2016年）31頁1行～40頁19行

- 問1 この会話に現れている語や表現、インターアクションのあり方から読み取れる、「話し手の社会的属性」や「会話の参加者間の関係性」などについて、この会話のなかの用例を挙げつつ説明しなさい。
- 問2 対面会話にみられるインターアクションと比較した場合、ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）のチャット機能やメールなど、文字を用いたインターアクションにはどのような特徴があるといえるか。上に挙げた文字化資料を参考にしつつ、両者の共通点と相違点について自由に論じなさい。

- [2] 次の文章を読んで、以下の問いに日本語で答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

樺島忠夫『日本語探検—過去から未来へ』（角川書店、2004年）115頁13行～118頁18行

- 問1 傍線部（1）「使用度数が大きく、いろいろな分野で共通に使われている語」には、他にどのような性質や特徴があるか、具体例をあげて説明しなさい。
- 問2 傍線部（2）「使う必要がなく、ほうっておけば基本的な日本語を侵すおそれがある外来語」とあるが、直後にあげられている語例（「コスト」～「ルーズな」）がなぜそう言えるのか、それぞれの品詞の中から1つずつ選んで説明しなさい。
- 問3 傍線部（A）「外来語に基本的語彙を侵させるな」という著者の考えについて、自由に論じなさい。

令和2（2020）年度
大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 日本語学専門分野 専門試験（B）

〔問題用紙は1枚です。〕

〔1〕 次の5項目のなかから1項目を選んで、日本語で答えなさい。

- (1) 日本語の「品詞」について論じなさい。
- (2) コロケーションとその関連概念について論じなさい。
- (3) 「言語共同体」について論じなさい。
- (4) フォリナー・トークについて論じなさい。
- (5) 会話における「評価」について論じなさい。

〔2〕 次の12項目のなかから5項目を選んで、日本語で説明しなさい。

- (1) 補助動詞
- (2) プロトタイプ
- (3) 意味分野
- (4) 混種語
- (5) パラ言語
- (6) 口蓋化
- (7) リンガ・フランカ
- (8) 対者敬語
- (9) 言語イデオロギー
- (10) Goffmanの参与枠組み
- (11) エスノグラフィ
- (12) 学習者オートノミー

〔3〕 あなたが今後研究しようとするテーマに関連するキーワードを5つ挙げ、それぞれについて日本語で説明しなさい。

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

文化表現論専攻 美学・文芸学専門分野(美学受験分野) 専門試験(B)

[問題用紙は1枚です。]

(1枚目/ 1枚中)

以下のすべての問いに日本語で答えなさい。

問1 美学において論じられてきた「美的経験」がたんに美の経験にかぎらないことについて説明しなさい。文章の長さは問いません。
(配点 30 点)

問2 美学という学問の歴史をふまえて、美学がいかに今日の景観問題に資するののかについて論じなさい。文章の長さは問いません。
(配点 40 点)

問3 自分の研究の問題関心を一言であらわすと、どんな語になりますか。たとえば「環境美学」「風景写真」「クオリア」などがそれにあたります。問題関心をあらわす語ですので「ドゥルーズ」といった固有名詞は避けてください。まずそうした語をひとつ取り上げて、その語をめぐって従来議論されてきたことを整理し、それぞれの点にたいしてあなた自身の考えを明らかにしなさい。文章の長さは問いませんが、内容ごとに段落を分けて読みやすく書くこと。
(配点 80 点)

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 美学・文芸学専門分野(美学受験分野) 専門試験(A)

[問題用紙は3枚あります。]

(1枚目/3枚中)

以下すべての問いに日本語で答えなさい。

問1 以下の用語のうち3つを選び、それぞれ100字程度で説明しなさい(配点30点)。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1) 自然美 | 2) アンティゴネー | 3) サムルノリ |
| 4) 初心忘るべからず | 5) 曜夜天目 | 6) ティツィアーノ |

問2 別紙の文章では、日常美学 everyday aesthetics について説明がなされています。この文章を読んで、以下の問いに答えなさい。文章の長さは問いません。適当な長さで答えなさい。出典：Yuriko Saito, *Aesthetics of the Familiar: Everyday Life and World-Making* (Oxford University Press, 2017), pp.9-11.

著者の著作権等に配慮し、別紙は省略します。

- (1) 段落Aにおいて、日常美学がどのような背景のもとで提起されたと説明されていますか。分かりやすく説明し直してください。(配点20点)
- (2) 段落Bにおいて、著者は「日常」をどう考えたらいいと提案していますか。(配点20点)
- (3) 段落Cにおいて、「日常」の定義についてどんな問題が指摘されていますか。(配点20点)
- (4) 段落Dにおいて、著者はどのような立場を表明していますか。著者はまたその立場をとる理由をどう説明していますか。(配点20点)
- (5) 段落Eにおいて、著者は日常美学にどのような期待をしていると思いますか。(配点20点)
- (6) 対象を「異化」することで対象の「経験」をより豊かにできる可能性について具体例をあげながら自由に論じなさい。(配点20点)

令和2（2020）年度

大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

文化表現論専攻 美学・文芸学 専門分野（文芸学 受験分野）専門試験（A）

〔問題用紙は3枚です。〕

（1枚目／3枚中）

問1 以下の用語のうち3つを選び、それぞれ100字程度で説明しなさい。〔配点30点〕

- | | |
|----------|-------------|
| 1) 自然美 | 2) アンティゴネー |
| 3) サムルノリ | 4) 初心忘るべからず |
| 5) 曜変天目 | 6) テイツィアーノ |

問2 別紙1-2の英文は、Ioannis Ziogas, *Ovid and Hesiod: The Metamorphosis of the Catalogue of Women*, Cambridge University Press, 2013, p. 219, l. 2 – p. 221, l. 10 の一節です。この文章を読んで、以下の問いに答えなさい。（別紙1-2は著作権のため省略）

- 1) (1)の線で示した段落の文章を日本語に訳しなさい。〔配点50点〕
- 2) (2)の線で示した段落の文章を日本語に訳しなさい。〔配点70点〕

令和2（2020）年度

大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

文化表現論専攻 美学・文芸学 専門分野（文芸学 受験分野）専門試験（B）

〔問題用紙は1枚です。〕

（1枚目／1枚中）

問1 文芸学という学問分野において研究に取り組む者が文芸学という学問の枠内だけに留まることは実質的に稀であり、ほぼ必然的に他の名前で呼ばれる学問の研究という側面も有する（例：日本文学・ドイツ文学・西洋古典文学・哲学など）。そこで、あなたの取り組んでいる研究の分野が他のどのような学問と密接に関わるかということ踏まえながら、あなた自身の研究が文芸学においてどのような位置を占めるか、800字程度で具体的に論じなさい。〔配点80点〕

問2 文芸学において研究を進めていくに際し、外国語文献（一次文献・二次文献いずれも含む）の扱いについてどのようにするべきだと考えるか。あなた自身の取り組んでいる研究と関連させて、300字程度で具体的に論じなさい。〔配点30点〕

問3 文芸学において文芸のジャンルの問題は学問の基礎的な位置に置かれることが多い。そこで、あなたの研究対象とする作家・作品のジャンルについて簡潔に述べたうえで、ジャンルを意識した研究をどのように進めるべきか、あなた自身の取り組んでいる研究と関連させて、400字程度で具体的に論じなさい。〔配点40点〕

令和2（2020）年度
大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 音楽学・演劇学 専門分野（音楽学 受験分野）
専門試験（A）
〔問題用紙は別紙を含め3枚です。〕
（1枚目/3枚中）

以下の問1～3について、解答用紙に「問1」「問2」「問3」と記入した上で、解答しなさい。

問1 以下の用語のうち3つを選び、それぞれ100字程度で説明しなさい。〔配点30点〕

- | | |
|----------|-------------|
| 1) 自然美 | 2) アンティゴネー |
| 3) サムルノリ | 4) 初心忘るべからず |
| 5) 曜変天目 | 6) ティツィアーノ |

問2 別紙Aに掲げる英文を日本語に訳しなさい。〔出典: Elaine R. Sisman, *Haydn and the Classical Variation*, Harvard University Press, 1993. p.48, l.1- 17.〕〔配点60点〕

問3 別紙Bに掲げる英文を日本語に訳しなさい。〔出典: Marié Abe, *Resonances of Chindon-Ya: Sounding Space and Sociality in Contemporary Japan*, Wesleyan University Press, 2018. p.8, l.4- 1.28.〕〔配点60点〕

(2枚目/3枚中)

別紙A

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

(3枚目/3枚中)

別紙B

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 音楽学・演劇学 専門分野(音楽学 受験分野)

専門試験(B)

[問題用紙は別紙を含め3枚です。]

(1枚目/3枚中)

以下の問1～2について、解答用紙に「問1」「問2」と記入した上で、解答しなさい。

問1 別紙Aの対話におけるピルスマ氏の主張を5行程度に要約し、それに対するあなたの考えを、具体的事例をあげながら論じなさい。[出典：アンナー・ピルスマ、渡邊順生著『バッハ・古楽・チェロ：アンナー・ピルスマは語る』、アルテス出版、2016年、117頁8行-19頁8行。] [配点75点]

問2 別紙Bの文章を読んで、「ライブ概念」について、あなたの研究テーマと関連させて論じなさい。[出典：宮入恭平、『ライブカルチャーの教科書』、青弓社、2019年、26頁4行-13行。] [配点75点]

(2枚目/3枚中)

別紙A

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

(3枚目/3枚中)

別紙B

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

令和2年(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 音楽学・演劇学専門分野 (演劇学受験分野) 専門試験(A)
[問題用紙は2枚です。]
(1枚目/2枚中)

問1 以下の用語のうち3つを選び、それぞれ100字程度の日本語で説明しなさい。

- 1) 自然美
- 2) アンティゴネー
- 3) サムルノリ
- 4) 初心忘るべからず
- 5) 曜変天目
- 6) テイツィアーノ

問2 問題用紙2枚目の英文は、Lara Stevens, *Anti-War Theatre After Brecht : Dialectical Aesthetics in the Twenty-First Century*, Palgrave Macmillan, 2016, p.91, line1- p.92, line32 の文章で、演出家アリアーヌ・ムヌーシュキンが主宰する「太陽劇団」という劇団の作品についてです。この文章を読み、以下の設問に答えなさい。なお、設問の英文中にはフランス語表記の演出家名、劇団名、作品名、作家名などが記載されていますが、解答に際してはこれらフランス語表記の固有名詞は、日本語表記にする必要はなく、原綴のフランス語のまま構いません。(字数自由)

- (1) 下線部(A)は、このムヌーシュキンの演出上の特徴を3点挙げています。この3つの特徴はどれもブレヒトの演技演出の手法と同じと見なしてよいと思われます。この3つの特徴をブレヒトの手法と関係づけながら説明しなさい。
- (2) 下線部(B)は、ムヌーシュキンの演出上の関心と劇団の実践について記しています。この関心と実践は、1970年代から今日まで広くヨーロッパやアジアにおいても見られたものです。この傾向を持つ任意の作品を一つとりあげて、その傾向について説明しなさい。
- (3) 最後のパラグラフ(C)では、太陽劇団の作品が批判されていることに言及していますが、筆者はここで太陽劇団を擁護しようとしています。それはどのような批判であり、どのように筆者は擁護しようとしているのでしょうか。説明しなさい。

(2枚目/2枚中)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Lara Stevens, *Anti-War Theatre After Brecht: Dialectical Aesthetics in the Twenty-First Century*, Palgrave Macmillan, 2016, p.91, line1- p.92, line32

令和2年(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 音楽学・演劇学専門分野 (演劇学受験分野) 専門試験(B)

【問題用紙は1枚です。】

(1枚目/1枚中)

問1 次の6つの用語すべてについて、それぞれ100字程度の日本語で説明しなさい。

- 1) Old Vic Theatre
- 2) 『ガラスの動物園』
- 3) 残酷の演劇
- 4) 武智鉄二
- 5) 『摂州合邦社』
- 6) 限取

問2 20世紀初頭から今日までのヨーロッパ演劇を考えると、徐々に観客が多様化してきていることが分かります。そこにはどのような社会的な要因があり、作り手の側はどのような考え方でそれに向き合い、結果演劇はどのような姿を生み出して来たのか、具体的に複数の演劇の事例をあげながら説明しなさい。(字数自由)

問3 日本のいわゆる伝統演劇と新劇の交流について、具体的な事例をあげながら、その意義と課題について論じなさい。(字数自由)

令和2（2020）年度

大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 美術史学専門分野（日本・東洋美術史受験分野）専門試験（A）

[問題用紙は別紙を含め3枚あります。]

問1 以下の用語のうち3つを選び、それぞれ100字程度で説明しなさい。

[配点30点]

- 1) 自然美
- 2) アンティゴネー
- 3) サムルノリ
- 4) 初心忘るべからず
- 5) 曜変天目
- 6) テイツィアーノ

問2 別紙1は「辟邪絵 梅檀乾闥婆」（12世紀・奈良国立博物館）です。この詞書を翻刻しなさい。適宜、句読点を付け、平仮名を漢字に改めること。

[配点40点]

問3 別紙2の問題に答えなさい。[配点80点]

別紙1の図は著作権等に配慮し、掲載を省略します。

問題 次の文は田能村竹田『山中人饒舌』（一八三四年刊）の一部です。これについて後の設問に答えなさい。

京派翎毛花卉。専力寫生。用筆冢是柔媚。賦色亦極鮮新。蕊之正開。背面欲放。欲萎者。鳥之刷羽。啄蟲。若飛若宿者。春秋曉昏。風雨陰晴。天機所寓。意態情性。一一逼肖。無不窮盡。其法雖不古。亦有足觀者。應舉吳春為冢。至山水人物。固不入賞鑒也。

語注 ○取＝最の異体字 ○放＝開く ○刷＝ぬぐう ○肖＝にる ○尔＝亦の異体字
○應舉＝円山応挙

*二、四行目の傍点に留意する必要はない。

設問一 一行目「翎毛花卉」にルビ（振り仮名）を付けなさい。また現代の通常の面題分類では何にあたるか答えなさい。

設問二 四行目「其法」～最終行「賞鑒也」を書き下しなさい。「雖」「固」にルビ（振り仮名）を付けること。

設問三 全文の大意を記しなさい。

令和2（2020）年度

大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 美術史学専門分野（日本・東洋美術史受験分野）専門試験（B）

[問題用紙は別紙の図を含め2枚あります。]

問1 以下の用語のうち6つを選び、それぞれ200字程度で説明しなさい。

[配点60点]

- 1) 長岳寺 阿弥陀三尊像
- 2) 明恵上人樹上座禅像
- 3) 肉筆浮世絵
- 4) 河井寛次郎
- 5) コンスタンティヌス凱旋門
- 6) ニューヨーク・ダダ
- 7) アビ・ヴァールブルク
- 8) アルベルト・ジャコメッティ

問2 別紙の図は岸田劉生筆「道路と土手と堀（切通之写生）」（1915年 油彩・キャンバス 56.0×53.0 cm 東京国立近代美術館蔵）です。構図や表現の特色を詳しく記述したうえで、あなたが考えるこの絵の魅力について述べなさい。[配点90点]

別紙の図は著作権等に配慮し、掲載を省略します。

令和2(2020)年度

大阪大学大学院文学研究科(博士前期課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

文化表現論専攻 美術史学専門分野 (西洋美術史受験分野) 専門試験(A)

[問題用紙は2枚です]

(1枚目/2枚中)

問1 以下の用語の内3つを選び、それぞれ100字程度で説明しなさい。[配点30点]

1) 自然美

2) アンティゴネー

3) サムルノリ

4) 初心忘るべからず

5) 囉變天目

6) ティツィアーノ

問2 別紙の英文を読み、全文を日本語に直しなさい。[配点120点]

* 出典: Lisa Jardine and Jerry Brotton, *Global Interests. Renaissance Art between East and West*, Ithaca, NY: Cornell University Press, 2000; p.11/1.26-p.12/1.26 (脚注省略)

別紙は著作権等に配慮し、省略します。

令和2（2020）年度

大阪大学大学院文学研究科（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化表現論専攻 美術史学専門分野（西洋美術史受験分野） 専門試験（B）

[問題用紙は2枚です]

（1枚目/2枚中）

問1 次の項目のうち6つを選び、それぞれ200字程度で説明しなさい。[配点60点]

- | | |
|---------------|------------------|
| 1, 長岳寺 阿弥陀三尊像 | 5, コンスタンティヌス凱旋門 |
| 2, 肉筆浮世絵 | 6, ニューヨーク・ダダ |
| 3, 河井寛次郎 | 7, アビ・ヴァールブルク |
| 4, 明恵上人樹上座禅像 | 8, アルベルト・ジャコメッティ |

問2 問題用紙2枚目の図版を見て、この作品の制作時期、地域、さらに可能であれば作者名を推測しなさい。また、それぞれの推測の根拠を作品に即して具体的に述べなさい。[配点90点]

別紙は著作権等に配慮し、省略します。

[図版データ: Carl Spitzweg (1808-1885), *The Alchemist*, 1860s oil on canvas]